

教職・学術情報課程	
教員免許	栄養教諭免許
学芸資格	司書資格
サイエンス コミュニケーター	
教職課程	学術情報課程
232教室 学科別マナビ体感 ー生き物から学ぼう！ー 中学校・高等学校の理科（中・高）、農業（高）、地理歴史・公民（高）、情報（高）、社会（中）、技術（中）の教員や栄養教諭の養成 新聞、テレビ、ラジオで紹介されたカラフルザリガニや研究室で飼育している猛禽類や爬虫類、ほ乳類など、様々な生き物の特徴を解説します！ ●体感企画● カラフルザリガニの展示・解説、様々な生き物の展示・解説	232教室 学科別マナビ体感 ー知の冒険に出かけようー 博物館、動・植物園、図書館、情報センターで活躍する自然科学系の学芸員・司書の養成 生き物を使った展示や資料保存・標本作製・古農具の展示など、博物館、図書館実習を知ることができます。 ●体感企画● 展示標本の作製法・図書館等の資料保存などを体感することができます。

生物産業学部	
北海道オホーツクキャンパス	環境共生
	水圏生物
	フィールドワーク
	美と健康
	地域活性化
131・132教室	学科別マナビ体感
自然資源豊かな北海道で生物産業学を探究 豊かな大自然に囲まれた北海道オホーツクの大地と水域が学びのフィールドである北海道オホーツクキャンパスの学びや取り組み、キャンパスライフについて在学生および教職員がお伝えします。直接、北海道オホーツクキャンパスに来られない方のために個別相談にも対応いたします。	
132教室	模擬講義
8/6(土) 8/7(日)	北方圏農学科 11:00～11:30 「宇宙農業のすすめ」なぜ宇宙で農業なのか？ 北海道農業と地球温暖化の関係からお話します 中丸 康夫 教授
	海洋水産学科 12:00～12:30 母親の遺伝情報だけを持つフシギな魚 黒田 真道 助教
	食香粧化学科 13:30～14:00 食香粧化学概論 ～オホーツクでの学びをどう活かすか～ 野島 聡 教授
	自然資源経営学科 14:30～15:00 自然資源のあるもの探しからビジネスと地域づくり戦略を考える 菅原 優 教授
農学部	
厚木キャンパス	生産科学
	植物科学
	農の機能性
	動物科学
	生物多様性
113教室	学科別マナビ体感
農のこころで持続可能な社会をデザインする！ 農学部の4学科では、農学に基づいて豊かな持続的社会を構築する人材を養成します。農学部の学生と教職員が、農学部でのマナビや厚木キャンパスでの魅力をお伝えいたします。	
111・112教室	模擬講義
※厚木キャンパスにて実施している模擬講義をオンラインにて中継します。	
8/6(土)	農学科 11:15～11:45 / 13:15～13:45 植物を狙っているウイルス 新型コロナウイルスで私たちの生活には大きな影響が出ています。実は植物もウイルスによる病気があり、農業において経済的損失を及ぼしています。植物を狙っているウイルスには何があるのか、どう防ぐことができるのかを紹介します。 111教室 キム オッキョン 助教
	動物科学科 11:15～11:45 / 13:15～13:45 荒廃地の除草にヤギが活躍 全国的に問題となっている耕作放棄地。最近ではヤギによる除草が増えていて、ヤギのチーズやアイスも売られています。ヤギがどれぐらい雑草を食べるのか、草しか食べないのどうして成長できるのかを解説します。 112教室 林田 まき 准教授
	生物資源開発学科 12:00～12:30 / 14:20～14:50 野生動物をめぐる研究 鳥類と哺乳類を対象とした私の研究を紹介します。大自然の中で原始的なフィールドワークに取り組みながら、先端技術を用いて動物の行動や形態の進化について研究しています。 111教室 菊地 デイル 万次郎 助教
	デザイン農学科 12:00～12:30 / 14:20～14:50 高温でも稔（みの）る変わり種の選抜 私たちの住む町でも、地球の温暖化は確実に進んでいます。そんな中でも育つ作物（食用になる植物）を作るため、高温でも稔る遺伝子を探しています。今日はSDGsの達成に向けた作物の開発について解説します。 112教室 加藤 浩 教授
8/7(日)	農学科 11:15～11:45 / 13:15～13:45 果実着色のメカニズムと制御 果実の着色は、品質を決定する重要な要因の一つです。近年では、温暖化による着色不良が問題となっています。本講義では、果実着色の仕組みとLEDや生理活性物質を用いた着色制御に関する研究について紹介します。 111教室 富山 博之 助教
	動物科学科 11:15～11:45 / 13:15～13:45 愛犬という、奇跡のパートナ～ 犬の行動の意味、しつけの方法など、一部ム～ビ～でご紹介しながら、私たち人間の最良の友といわれる犬と快適な生活を送るためのノウハウを解説します。 112教室 増田 宏司 教授
	生物資源開発学科 12:00～12:30 / 14:20～14:50 多様な植物遺伝資源の探索と特性解明 近年の気候変動に対応可能な新たな作物品種はどのように開発されるのか。品種改良の素材となる遺伝資源の海外探索や、有望系統の選抜について、ミャンマーのアブラナ属野菜を題材にお話します。 111教室 吉田 沙樹 助教
	デザイン農学科 12:00～12:30 / 14:20～14:50 食品加工のひみつ そのままだと食べにくい、美味しくない、消化・吸収できない、長持ちしない食べ物を何とかしたい・・・ そんな問題を加工の力で解決する！当たり前だけれどとっても大事な食品加工の基礎的 112教室 小泉 亮輔 助教